

一般廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]（令和 2 年 8 月）

対象期間：令和 2 年 8 月 1 日～令和 2 年 8 月 31 日

焼却した一般廃棄物の種類及び数量

種 類		数量(単位)
一 般 廃 棄 物	紙・布類	558.71 (t / 月)
	木・竹類	92.73 (t / 月)
	ビニール・合成樹脂・ゴム・皮革類	374.43 (t / 月)
	厨芥類	110.33 (t / 月)
	不燃物類	4.70 (t / 月)
	その他	32.86 (t / 月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実績状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度
測定位置	燃焼ガス出口(炉頂)	バグフィルタ前ダクト	バグフィルタ出口ダクト
測定結果が得られた日	令和 2 年 9 月 1 日	令和 2 年 9 月 1 日	令和 2 年 9 月 1 日
測定結果	1号炉月平均 861 °C	1号炉月平均 190 °C	1号炉月平均 50 ppm
	2号炉月平均 861 °C	2号炉月平均 192 °C	2号炉月平均 58 ppm
	別紙参照	別紙参照	別紙参照

※上記のチャート紙は桂苑のみ開示

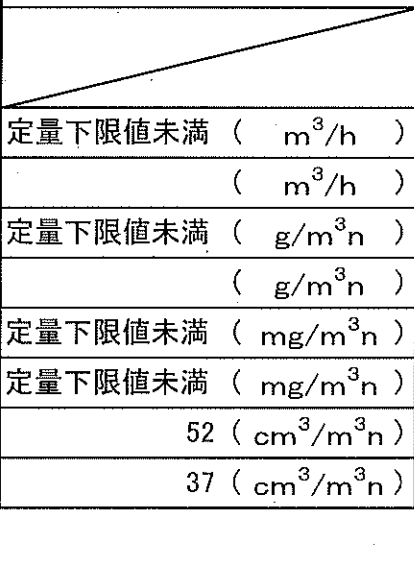
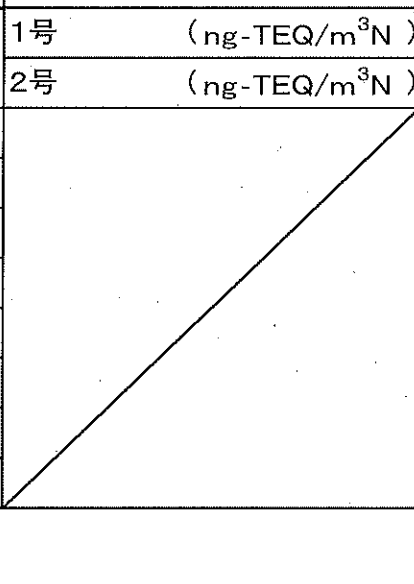
ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷却設備(ガス冷却装置)	排ガス処理設備(バグフィルタ)
ばいじんの除去を行った日	令和2年8月5日 スートフロア 1 号	平常運転中 バグフィルタの除じんはすべて機器によるエアージェットのみ。 ※タイマー約3分間で16列を一巡 ※差圧計により反応、ランダムに可動。一日に10~15回程度。
ばいじんの除去を行った日	令和2年8月6日 スートフロア 1 号	
ばいじんの除去を行った日	令和2年8月11日 スートフロア 1・2 号	
ばいじんの除去を行った日	令和2年8月12日 スートフロア 1・2 号	
ばいじんの除去を行った日	令和2年8月18日 スートフロア 1・2 号	
ばいじんの除去を行った日	令和2年8月19日 スートフロア 1・2 号	
ばいじんの除去を行った日	令和2年8月20日 スートフロア 1・2 号	
ばいじんの除去を行った日	令和2年8月21日 スートフロア 2 号	
ばいじんの除去を行った日	令和2年8月25日 スートフロア 2 号	
ばいじんの除去を行った日	令和2年8月26日 スートフロア 2 号	
ばいじんの除去を行った日	令和2年8月27日 スートフロア 2 号	
ばいじんの除去を行った日	令和2年8月28日 スートフロア 2 号	

熱灼原料分析結果

	1ヶ月に1回以上	結 果	1年に1回以上	結 果
採取位置	1, 2号BF・GCT下		不燃物コンベア	
採取した年月日	令和 2 年 8 月 18 日	3.0 %	令和 2 年 月 日	%
測定結果が得られた日	令和 2 年 9 月 4 日		令和 2 年 月 日	

排ガスの分析結果

		6ヶ月に1回以上	1年に一回以上	
採取位置		バグフィルタ出口ダクト		
採取した年月日		令和 2 年 8 月 18 日	令和 2 年 月 日	
測定結果が得られた日		令和 2 年 9 月 4 日	令和 2 年 月 日	
ダイオキシン類				
				1号 (ng-TEQ/m ³ N)
ばい煙量又は ばい煙濃度	硫黄酸化物	1号	定量下限値未満 (m ³ /h)	
		2号	(m ³ /h)	
	ばいじん	1号	定量下限値未満 (g/m ³ n)	
		2号	(g/m ³ n)	
	塩化水素	1号	定量下限値未満 (mg/m ³ n)	
		2号	定量下限値未満 (mg/m ³ n)	
	窒素酸化物	1号	52 (cm ³ /m ³ n)	
		2号	37 (cm ³ /m ³ n)	



第 S2008077 号
令和2年9月4日

試験成績書

ふくおか県央環境広域施設組合 様

株式会社 環境科学システム
〒816-0901福岡県大野城市乙釜東三丁目10番12号
TEL (092)504-2869代 FAX (092)504-2893
代表取締役 島林 信広 印

依頼されました試料の試験結果は、以下のとおりです。

施設名	桂苑 ごみ焼却処理施設
試料名	フライアッシュ
採取年月日	令和2年8月18日
採取時間	5:00
採取箇所	1, 2号BF・GC
採取者	依頼者
試料提出日	令和2年8月18日
試験項目	試験結果
水分 (%)	----
大型不燃物 (%)	----
熱灼減量 (%)	3.0
【備考】	
試験方法：昭和52年11月4日環整第95号に準じた。	



濃度計量証明書

第 N2008145 号
令和2年9月4日

ふくおか県央環境広域施設組合 様

環境計量証明事業 福岡県登録濃度第7号
株式会社 環境科学システム
〒816-0901福岡県太野城市乙金東三丁目10番12号
TEL (092)504-2899(代) FAX (092)504-2893
環境計量士 第環6050号 島林 信広 印

依頼されました試料の計量結果は、
以下のとおりであることを証明します。

施設名	桂苑 ごみ焼却処理施設	試料採取箇所	2号BF出口
試料採取日	令和2年8月18日	採取時間	12:27~13:28
計量対象		【計量結果】	
		定量下限値	
硫黄酸化物	C vol ppm	---	---
	※ 乾き排ガス流量 m ³ /h *1	---	
	※ Co m ³ /h *2	---	
*3 窒素酸化物	Cs vol ppm	35	10
	※ C vol ppm	37	
	酸素 Os %	12.4	
*4 塩化水素	Cs mg/m ³	定量下限値未満	1
	※ C mg/m ³	---	
	酸素 Os %	12.8	

【備考】

(1) 計量の方法

- ① 硫黄酸化物 JIS K 0103(2011) 7.1 イオンクロマトグラフ法
- ② 窒素酸化物 JIS K 0104(2011) 7.3 イオンクロマトグラフ法
- ③ 塩化水素 JIS K 0107(2012) 7.1 イオンクロマトグラフ法

(2) 算出方法

*1 乾き排ガス流量

$$\text{断面積(m}^2\text{)} \times \text{流速(m/s)} \times 60^2 \times \{273.15 / (273.15 + \theta_2)\} \times \{(Pa + Ps) / 101.32\} \times (1 - W / 100)$$

θ_2 : 排ガス温度(°C)

Pa: 大気圧(kPa)

W: 排ガスの水分(%)

Ps: 排ガスの静圧(kPa)

*2 硫黄酸化物量の計算

$$Co(\text{m}^3/\text{h}) = C(\text{vol ppm}) \times \text{乾き排ガス流量}(\text{m}^3/\text{h}) \times 10^{-6}$$

Co: 標準状態における乾き排ガス中の硫黄酸化物の量(m³/h)

C: 省令で定める方法により測定された硫黄酸化物の濃度(vol ppm)

*3 窒素酸化物

$$C = [(21 - On) / (21 - Os)] \cdot Cs(\text{vol ppm})$$

C: 標準状態における乾き排ガス中の

窒素酸化物の量(vol ppm) (vol ppm = cm³/m³)

Os: 排ガス中の酸素濃度(%)

On: 省令で定める値(12%)

Cs: 省令で定める方法により測定された窒素酸化物の濃度(vol ppm)

*4 塩化水素

$$C = [9 / (21 - Os)] \cdot Cs(\text{mg/m}^3)$$

C: 標準状態における乾き排ガス中の塩化水素の量(mg/m³)

Os: 排ガス中の酸素濃度(%)

Cs: 省令で定める方法により測定された塩化水素の濃度(mg/m³)

※ 標準状態とは、273.15K(0°C)、101.32kPaの状態

(3) 上記※印の項目は計量法第107条計量証明対象外。



濃度計量証明書

第 N2008143 号
令和2年9月4日

ふくおか県央環境広域施設組合 様

環境計量証明事業 福岡県登録濃度第7号
株式会社 環境科学システム
〒816-0901福岡県大野城市乙金東三丁目10番12号
TEL (092) 504-2869(代) FAX (092) 504-2893
環境計量士 第環6050号 島林 信広 印

依頼されました試料の計量結果は、
以下のとおりであることを証明します。

施設名	桂苑 ごみ焼却処理施設	試料採取箇所	1号BF出口
試料採取日	令和2年8月18日	採取時間	10:35~11:54
計量対象		【計量結果】	定量下限値
ダスト濃度 (ばいじん)	Cs g/m ³	定量下限値未満	0.001
	※ C g/m ³	---	
酸素濃度	Os %	12.0	
※ 温度	℃	185	
※ 水分	%	36.7	
※ 流速	m/s	23.6	
※ 湿り排ガス流量	m ³ /h	27,100	
【備考】			
1)ダスト濃度：標準状態 [273.15K(0℃)、101.32kPa] における乾き排ガス1m ³ 中に含まれるダスト質量を示す。			
2)計量の方法：JIS Z 8808(2013) 排ガス中のダスト濃度の測定方法による。			
3)Cs：JIS Z 8808(2013) に定める方法により測定されたダスト濃度(g/m ³)			
4)C：標準酸素濃度補正をしたダスト濃度(g/m ³) なお、Cは次式により算出 $C = [(21 - O_n) / (21 - O_s)] \cdot C_s$ O _n ：省令で定める値 12 (%) O _s ：排ガス中の酸素濃度(%)			
5)湿り排ガス流量(m ³ /h) = 断面積(m ²) × 流速(m/s) × 60 ² × 273.15 / (273.15 + θ ₂) × (Pa + Ps) / 101.32 湿り排ガス流量：標準状態における湿り排ガス流量(m ³ /h) θ ₂ ：排ガス温度(℃) Pa：大気圧(kPa) Ps：排ガスの静圧(kPa)			
6)上記※印の項目は計量法第107条計量証明対象外。			

